

J A大阪北部では**受託作業**をしています!!

水 稻 受 託 作 業

耕起、代掻き、田植え、稲刈の水稲受託を実施しています。
農機具が壊れたり、仕事で忙しくて農作業に手が回らない方などの声にお応えしています。



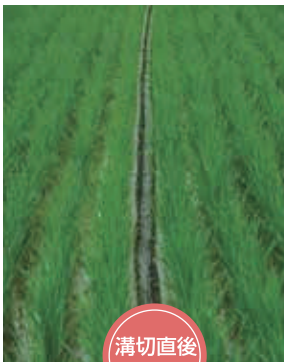
稲 刈



代 掻 き



耕 起



溝切直後の様子



溝切機

※作業適期 田植え後約1か月
中干しは unnecessary な分けつを抑え土の中に酸素を送り、根を健全にすることで登熟を良くする効果があります。また、コンバインでの収穫のために落水を早める必要もなく適期まで灌水することで、品質収量が上がります。

水稲中干し用【溝切作業】
J A 大阪北部では水稲の品質の向上、刈取作業の効率化を図るため、中干しの実施を推奨しています。
平成28年度から新たな取り組みとして中干しの効果を高めるために『溝切作業』を実施しています。

管 理 作 業



作業後



作業前

草 刈
農作業の軽減化を図るために平成28年度より新たな取り組みとして『草刈作業』を実施しています。



栗 防 除 作 業



栗防除作業



モモノゴマダラノメイガ幼虫

J A 大阪北部では管内の特産品である能勢栗のブランド化を図る中で品質の向上と生産性を高めることを目的に病害虫の防除を実施しています。

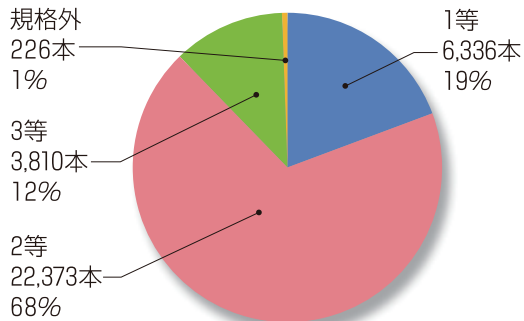
防除内容は7月下旬から8月下旬にモモノゴマダラノメイガの食害と皮・果肉が黒褐色に腐敗する実成そ病の防除になります。

受託作業についてのお問い合わせ先

営農生活部営農課 TEL.072-748-1701 またはお近くの各購買店舗まで

平成28年産米の報告

検査数量の割合 (30kg/本) 平成28年12月1日現在



平成28年は、9月中下旬以降に日照不足となりましたが、一般的に天候に恵まれたことから穂数は平年並みで1穂当たりもみ数やや多くなり、**大阪府の作況指数は「102」と**なりました。J A 大阪北部の検査数量も**約982t**となり、**前年比104%**となりました。

J A 大阪北部では出荷された玄米は全量買取で、J A 自ら学校給食や地域の皆様に直接販売しています。今後も安定した価格で買取・販売を行うために、出荷者の皆様には適切な栽培管理をして出荷頂きますようお願いいたします。

▲苦勞して育てたお米を収穫

▲ライスセンターで集荷・精米

▲直売所や支店で販売